

令和元年度第3回帯広市環境審議会 議事録（概要）

日 時：令和元年10月18日（金）9：30～10：30

場 所：帯広市役所10階 第5B会議室

○出席者（9名）

- ・ 委 員：石井委員、板倉委員、梅津委員、加納委員、末安委員、田沼委員、丹羽委員、
谷地委員、山中委員 ※欠席者5名
- ・ 事 務 局：川端市民環境部長、小林環境都市推進課長、西島環境都市推進課長補佐、関井係長
田中主任補、大野係員
- ・ 傍聴者等：報道関係者1名

- 配布資料：座席表、委員名簿、次第、環境審議会委員報酬の振り込みについて（該当委員のみ配布）
第三期帯広市環境基本計画（原案策定検討資料）の概要（資料2）
第三期帯広市環境基本計画（原案策定検討資料）環境指標項目について（資料3）
以下、事前配布資料
第三期帯広市環境基本計画（原案策定検討資料）（資料1）

1 開会

2 議事

協議事項、第三期帯広市環境基本計画について
事務局より説明。

○委員からの意見・質疑

【委 員】基本目標2の環境指標項目である「環境配慮型農業の取組面積」について、面積を具体的に把握することは出来るのでしょうか。

【事務局】環境配慮型農業に取り組む農家に対しては、国から交付金が出ており、交付金対象面積により把握します。

【委 員】現在SDGsが大きく取り上げられています。基本目標を見ると、すべてSDGsの17のターゲット目標に当てはまるものばかりなので、基本目標はSDGsのどの項目にあたるのかを明記した方が、市民や企業にも伝わりやすいのではないのでしょうか。

【事務局】現在、策定を進めている次期帯広市環境基本計画にはSDGsに関して記載していませんが、一つの取り組みが様々な効果に繋がるという、SDGsの理念は十分踏まえていると考えております。

【委 員】環境基本計画には記載しないとのことですが、具体的なアクションプランを示す際には、SDGsを取り入れた方が、市民や企業が取り組みやすいと思いますので、検討して下さい。

【委員】基本目標1の環境指標項目である「再生可能エネルギー等の導入によるCO₂排出削減量」について、現状値の2倍以上の数値を目標として設定していますが、どのような根拠のもと設定されているのでしょうか。また、達成可能な数値なのでしょうか。

【事務局】環境モデル都市行動計画の中で、令和32（2050）年度までのCO₂排出削減量の中・長期目標として設定している他、令和12（2030）年度までの目標を設定しており、この計画に沿って環境指標項目を設定しました。対象は、家庭と企業における太陽光発電システム設置や、木質ペレットストーブ、エコキュート・エコジョーズ等の再エネ機器の設置等によるCO₂排出削減量であり、高い目標となっていますが、達成に向けて取り組みを進めていきます。

【委員】太陽光発電システムや省エネ機器以外に、エコカー導入によるCO₂排出削減効果を入れた方が良いのではないのでしょうか。

【事務局】エコカー導入によるCO₂排出削減効果については、環境指標項目「1人当たりの温室効果ガス排出量」に含まれています。「再生可能エネルギー等の導入によるCO₂排出削減量」は、家庭や企業に設置される再エネ等の機器を対象として算出するとの考え方で、ご理解をいただきたいと思えます。

【委員】市内の環境美化を進めていくためには、市民の環境意識を高めるための取り組みが重要であると思えますが、どうでしょうか。

【事務局】市民の環境意識を高めるため、出前環境教室や学校における環境教育等、普及啓発が重要であると考えております。環境指標項目としては、「清掃ボランティア登録者数」と「出前環境教室参加人数」を設定していますが、環境意識の高まりを数値化することは難しいことから、あくまでも可視化出来る項目を設定しています。

【委員】市民の環境意識を高める取り組みとして、市民が参加して自ら感じる事が出来る場を増やしていくことが重要であると思えますが、いかがでしょうか。

【事務局】環境都市推進課では、年1回環境交流会というイベントを開催したり、小中高生や町内会の方々を対象に出前環境教室を実施しています。全庁的に、市職員が市民と直接接しながら、イベントの開催など様々な取り組みを行っていますが、こうした取り組みを充実させる必要があると考えています。

【委員】基本目標1の環境指標項目である「1人あたりの温室効果ガス排出量」について、数値を設定した考え方を少し詳しく教えてください。

【事務局】環境モデル都市行動計画の中で、2000年を基準年として、温室効果ガス排出削減量を令和12（2030）年までに30%以上削減、令和32（2050）年までに50%以上削減とする目標を立てて取り組みを進めています。地球温暖化防止は重要な取り組みであることから、環境モデル都市行動計画での温室効果ガス削減目標と同じ数値を環境基本計画においても環境指標項目としていますが、他都市と比較しやすい1人あたりの数字を目標値としたものです。

- 【委員】アイヌ文化について、基本目標2「自然共生社会の形成」に記載がありますが、基本目標5「市民参加と広域連携」に移した方がよいと思いますがいかがでしょうか。
- 【事務局】基本目標5にも該当する部分があるかと思いますが、アイヌ文化は自然と共生するために参考となる文化であるという、アイヌ文化と自然共生との結びつきを第一とする観点から、生物多様性の保全や、環境保全型農業の推進などと同じ基本目標2「自然共生社会の形成」の中に入れてものです。